

副読本を活用した授業実践

【家族と考えよう、我が家の「防災の取り組み」】

- 1 日 時 8月28日（5校時）
- 2 対 象 全校生徒およびその家族
- 3 ねらい ○ 家族で防災に関わる取り組みの機会を持ち，家庭での自助の力を高める。
○ 学校で，各家庭での防災の取り組みについての情報を共有し，様々な取り組みを知ることにより，より良い家庭での防災につなげていこうとする気持ちを高める。
- 4 内 容 1学年「家にいる時，地震が起こったら」
2学年「外出時に地震が起こったら」
3学年「災害に備えて」



- (1) 夏休みに各学年毎にワークシートを準備して課題とする。

夏休みの宿題を班で確認し，各家庭でどのように取り組んだのか，確認をする。

- (2) 各生活班ごとに各自発表を行い，それぞれの家庭で考えてきた意見を共有する。その後，防災副読本（P38～P43）も使い，まとめ学習を行った。

班でまとめ学習を行い，色画用紙にまとめ，各クラス廊下に掲示する事により，その情報を，学年で共有できる様にした。



副読本を使い，「自宅内避難所」や「循環備蓄」などについて，あらためて防災への意識を高めたり，その必要性について考える時間を持った。